

## 東京心エコー図研究会 共催のお願い

武田薬品株式会社御中

東京心エコー図研究会 (<http://www.jse.gr.jp/>) の歴史は、町井潔先生（元東邦大学教授、ご逝去）と坂本二哉先生（元東大教授、現半蔵門病院顧問）がそれまでの研究会をあわせて設立された 1986 年（昭和 61 年）に遡ります。本法の普及と臨床応用を目指して、当初の 10 年間は医師以外の機器関係者も参加する基礎的討論の多い研究会でした。その後は基礎的問題から離れて臨床医を中心とした、心エコー図を通して循環器診療の臨床を討議する研究会に発展してまいりました。8 年前から坂本二哉先生より羽田勝征先生（元 JR 総合病院副院長、現榊原記念クリニック）に代表世話人が交代し、年 2 回（5 月と 11 月前後）の開催を行なって参りました。この研究会は、症例検討会と特別講演から成り立っております。最近では日本心エコー図学会の後援を得て毎回 250 名前後の会員が参加しております。本研究会は現在、首都圏の大学病院、一般病院、クリニックの専門医など、約 50 名の世話人と 5 人の運営委員より運営されております。

今までは、塩野義、アストラゼネカの 2 社ならびに当研究会が共催で集会を開いておりました。このたび、両社から共催辞退の申し出がありました。しかし、この研究会の存在意義は大変大きく、是非とも継続していきたいと思っております。

会場は、JR 総合病院の講堂を使用して、経費を抑えて運営を継続する予定です。また出席者からは 1000 円程度の会費を徴収する予定です。現在、この趣旨に賛同いただいている機器メーカーより賛助金の申し出がありました。そのことを踏まえて、是非、貴社に共催をお願いしたいと考え、ご連絡した次第です。

あるいは広告等、援助いただける範囲でのご検討、よろしくお願い申し上げます。

平成 27 年 1 月 吉日

東京心エコー図研究会 運営委員  
北里大学北里研究所病院

赤石 誠